



被災者癒やす スイスの音色

被災者たちにスイスの伝統楽器による音楽を楽しんでもらおうと、釜石市のカトリック釜石教会で3日、「スイス音楽コンサート」が開かれた。

神奈川県市民楽団「玉川アルプホルンクラブ」などが企画。この日は団員たちが木をくりぬいて作った管楽器「アルプホルン」を使

い、スイス音楽の「ベンクリの牧場」などを演奏した。訪れた被災者らは軽快な音楽に合わせて手拍子をしたり、ダンスを踊ったりして楽しんだ。自宅を津波で流され、市内の仮設住宅に入居している菊池千枝子さん(75)は「とても奇麗な音色で、久しぶりに楽しかった。最高の気分」と感激していた。